

7月の行事から

「防災講演会」 in 聴障センター 7月8日(土) 参加者 9人



呉市消防局音戸副署長 森島和雄氏に講演をして頂きました。パワーポイントではイラストをたくさん使って、わかりやすく話して頂きました。

ここで皆さんに問題です。1時間に20ミリの雨が降った場合、2000リットルのお風呂の水が何杯分に相当するでしょうか。なんと10杯分にあたるそうです。

また、呉でろうあ協会、難聴協会、手話サークル、要約筆記サークルが呉地域聴覚障害者防災連絡協議会」を立ち上げ、呉市障害福祉課、呉市危機管理室と一緒に定期的集まり、マニュアルの作成やグッズを作って、減災を試みているそうです。(福尾)

「手話奉仕員養成講座講義編 手話通訳者養成講座 講義編 I」

三原市民福祉会館 7月9日(日) 参加者 229人

参加者は、奉仕員養成講座受講が 135 名(うち修了証書発行者 102 名)、通訳者養成講座受講は 94 名、奉仕員会場も通訳者会場も熱気満々でした。(松岡)



「聴覚障害者関係施設等新入職員研修」

In 手話研修センター 7月11日(火)~13日(木)



コミュニティ嵯峨野



松本弁護士



ふくろうの郷 大矢さん

- 「メンタルヘルス」(西川健一氏)
- 「聴覚障害者の運動の歴史」(松本晶行氏)
- 「新入職員としての心構え」(荒木真由美氏)
- 「職場での人権意識」(大矢暹氏)
- 「動画から学ぶ ろう者の社会活動 150 年の歴史」(高塚稔氏)
- 「元気 やる気 のある職場」(小出新一氏)

京都市で新入職員研修を受けました。新人といっても18~66歳と幅広く、北海道から九州まで30名の参加がありました。講師は第一線で活躍されている方ばかりで、新人育成に力を入れていることがよくわかり身の引き締まる思いでした。

「聴障者がいる職場のよいモデル」となるよう工夫し日々改善していこうと思いました。(鈴木)